

9

事業報告書
(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名称 医療法人恒生会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 和歌山県和歌山市茶屋ノ丁1番地の3

(3) 設立認可年月日

(4) 設立登記年月日 昭和37年6月19日

(5) 役員

	氏 名	備 考
理 事 長	菱 川 泰	
理 事	菱 川 紀 子	
同	菱 川 量 子	
監 事	松 田 彰 子	

2 事業の概要

(1) 本来業務

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診 療 所	菱川クリニック	和歌山県和歌山市茶屋ノ丁1番地の3	一般病床 0床

(2) 当該会計年度内に社員総会で議決した事項

令和3年5月20日 令和2年度決算の決定

法 人 名 医療法人恒生会

所 在 地 和歌山市茶屋ノ丁1番地の3

貸 借 対 照 表

(令和4年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	36,741	I 流動負債	14,945
現金及び預金	2,774	買掛金	854
事業未収金	5,286	未払金	13,905
たな卸資産	234	未払法人税等	71
その他の流動資産	28,447	預り金	115
II 固定資産	42,566	II 固定負債	12,030
1 有形固定資産	28,703	長期借入金	12,030
建物	7,107	負債合計	26,975
構築物	615	純資産の部	
設備造作	43	科 目	金 額
什器備品	773	I 出資金	3,000
車両運搬具	914	II 利益剰余金	49,332
土地	19,251	純資産合計	52,332
2 その他の資産	13,863	負債・純資産合計	79,307
資産合計	79,307		

※医療法人整理番号

法人名 医療法人恒生会

所在地 和歌山市茶屋ノ丁1番地の3

損 益 計 算 書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

(単位:千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	42,238
2 事業費用	51,517
本来業務事業損失	9,279
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	9,279
II 事業外収益	
受取利息 及び	
その他の事業外収益	349
III 事業外費用	
その他の事業外費用	3,630
経常損失	12,560
税引前当期純損失	12,560
法人税・住民税及び事業税	71
当期純損失	12,631

法人名 医療法人恒生会

※医療法人整理番号

所在地 和歌山市茶屋ノ丁1番地の3

財 産 目 録

(令和4年3月31日現在)

1. 資 産 額 79,307 千円

2. 負 債 額 26,975 千円

3. 純 資 産 額 52,332 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	36,741
B 固 定 資 産	42,566
C 資 産 合 計 (A+B)	79,307
D 負 債 合 計	26,975
E 純 資 産 (C-D)	52,332

土地及び建物について、該当する欄に□を塗りつぶすこと。

土 地 (□法人所有 □賃貸 ■部分的に法人所有 (部分的に賃借))

建 物 (□法人所有 □賃貸 ■部分的に法人所有 (部分的に賃貸))

法人名 医療法人恒生会

所在地 和歌山市茶屋ノ丁1番地の3

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員	菱川 泰	医師	当法人理事長、不動産の賃借	賃借料の支払い (注) 1	1,200		
役員	菱川 紀子	医療法人理事	当法人理事長の配偶者、不動産の賃借	賃借料の支払い (注) 1	1,200		

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注) 1. 不動産の賃借料は、近隣相場を参考に決定している。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 恒生会

理事長 菱川 泰 殿

私は、医療法人恒生会の令和3会計年度(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款(寄付行為)に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款(寄付行為)に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款(寄付行為)に違反する重大な事実は認められません。

令和4年5月25日

医療法人恒生会

監事 松田 彰子